

日本での交換留学

台湾 政治大学
リー シュエンイー

お茶の水女子大学に来てから約四ヶ月が経ちました。お茶の水女子大学にはいいところがたくさんあって、ここに留学して本当によかったと思っています。

私は自分の日本語力に自信がなかったのですが、この4ヶ月間、正規科目一つ以外、履修した授業は全部外国人留学生特別科目の授業です。しかし、留学生科目を履修したおかげで、日本の文化と色々な国のことをもっと深く知ることができました。日本語演習3A（加藤先生）の授業はプレゼンテーションのやり方を勉強し、実践する授業でした。この授業では、毎週学生たちが自分の国のことをそれぞれ発表しました。例えば、自分の国の教育問題やコンビニの美味しい商品などのテーマをPREP法あるいはSDS法で紹介しました。毎週いろんな国の情報が知るので面白かったです。日本事情演習2A（西坂先生）は主に日本で発生しやすい災害を学ん



で、チームで防災のパンフレットを作りました。台湾は日本と同じ、地震や台風など自然災害が多い国ですが、排泄物を凝固できる非常用簡易トイレや、水かお湯を注ぐだけで食べられる非常食など、知らなかった防災グッズがたくさんありました。他にはビジネス日本語と日本語教育概論（萩原先生）の授業も受けました。ディスカッションの多い授業でしたが、とても勉強になりました。

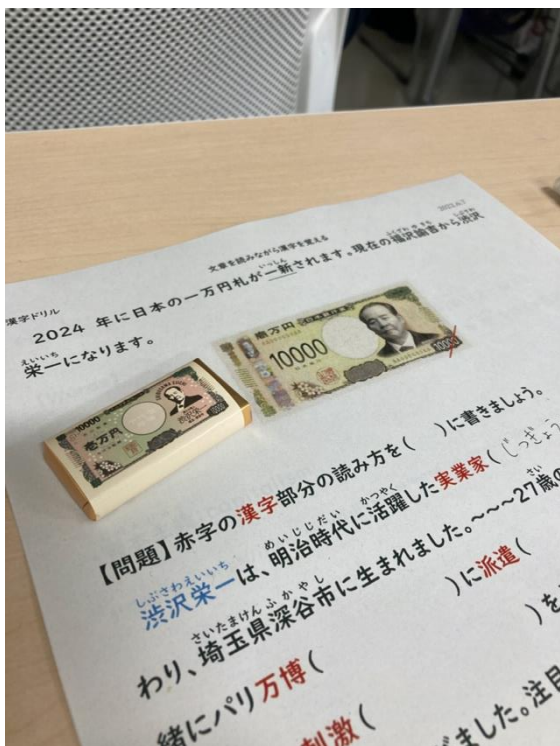
次に、留学生活にお世話になった方々に感謝を伝えたいです。

お茶の水女子大学は予想通り、留学生に優しい大学でした。毎週留学生ホームルームがあり、萩原先生と松田先生は授業の履修登録する方法や、教授へのメールの書き方など、いろいろ教えてくださいました。さらに、留学生たちが気軽に日本の方々と国際交流できるように、何度も交流会を開いていただきました。萩原先生と松田先生のおかげで、不安や困

りがとがない留学生を送ることができました。本当に感謝しかないです。

西坂先生、加藤先生と山口先生にも感謝します。留学しにきた前に、私は間違っ
た日本語を話すことが怖かったです。しかし、外国人留学生特別科目の先生方はい
つも親切に教えてくださって、間違った日本語を話してしまっても厳しくことを言
いませんでした。先生方の授業を受けて、日本語で話すのがだんだん怖くなくなっ
て、自分の考えを伝えられるようになりました。先生方に心から感謝しています。

↓加藤先生からいただいた新1万円札包装紙のチョコレートです。食べるのがも



ったいないので、今まだ食べてないです……

そして国際課の大野さん、いつも早いご返信をいただき、こんな大変な時期に入国手続きを手伝ってくださって本当にありがとうございました。大野さんがいなかったら、こんなに順調に日本に来ることができませんでした。

管理人さん、寮の生活について、たくさん支援をいただきありがとうございます。いつも私の質問を答えてくださって、さらに私の銀行口座状態をご確認してくださって、ありがとうございました。

最後に、竹村先生、いつも振り返りシートをご確認くださって、本当にありがとうございました。

竹村先生はすごく優しく、毎回私の振り返りシートを丁寧にご返信くださいました。今年の夏がすごく暑くて、先生にご心配をおかけして申し訳ありません。心より感謝申し上げます。